

地方銀行 2020 年度決算の概要

【 要 旨 】

計数は、特にことわりがない限り地方銀行 62 行の単体ベース。
()、[]内は、前年同期比。当年の計数は 2020 年 10 月の十八
銀行、親和銀行の合併、および 2021 年 1 月の第四銀行、北越銀
行の合併に係る補正を行っていない(3 頁(参考 1)を除く)。

1 . 損益 ...図表 1 参照

コア業務純益

経費の減少等により、コア業務純益は前年同期比 +9.2% (+914 億円) の 1 兆
877 億円。

業務純益

コア業務純益が増加したものの、国債等債券関係損益が損超に転じたことから、
業務純益は同 ▲1.3% (▲127 億円) の 9,633 億円。

経常利益

業務純益の減少を主因に、経常利益は同 ▲1.9% (▲163 億円) の 8,447 億円。

当期純利益

当期純利益は同 +0.4% (+25 億円) の 5,952 億円。

2 . 資産・負債 ...図表 2、3 参照

- 貸出金 (平残): 224 兆 4,944 億円 (+ 8 兆 8,725 億円 [+4.1%])
- 有価証券 (平残): 65 兆 4,730 億円 (+ 1 兆 7,927 億円 [+17.9%])
- 預金 (平残): 290 兆 1,517 億円 (+17 兆 4,363 億円 [+6.4%])

3 . 自己資本比率 (単体) ...図表 4 参照

- 国際統一基準行 (10 行): 14.09% (+0.75%ポイント)
- 国内基準行 (52 行): 9.61% (+0.15%ポイント)

4 . 不良債権額 ...図表 5 参照

- 金融再生法開示債権額: 4 兆 1,453 億円 (+3,954 億円 [+10.5%])

< 付表 > 時系列データ

1. 損益

【図表1】損益

(単位: 億円、%)

	2020年度			2019年度
		増減額	増減率	
業務純益	9,633	▲ 127	▲ 1.3	9,761
コア業務純益	10,877	914	9.2	9,962
(除く投資信託解約損益)	10,059	739	7.9	9,319
コア業務粗利益	33,301	399	1.2	32,902
資金利益	28,362	▲ 15	▲ 0.1	28,377
資金運用収益	29,709	▲ 1,640	▲ 5.2	31,349
貸出金利息	21,951	▲ 859	▲ 3.8	22,811
有価証券利息配当金	7,319	▲ 556	▲ 7.1	7,876
資金調達費用	▲ 1,346	1,626	54.7	▲ 2,973
役務取引等利益	4,456	129	3.0	4,327
その他業務利益	482	285	144.7	197
経費	▲ 22,424	515	2.2	▲ 22,939
人件費	▲ 11,059	302	2.7	▲ 11,361
物件費	▲ 9,761	271	2.7	▲ 10,032
税金	▲ 1,603	▲ 58	▲ 3.8	▲ 1,544
国債等債券関係損益	▲ 608	▲ 1,222	-	614
一般貸倒引当金繰入額	▲ 635	180	22.1	▲ 815
臨時損益	▲ 1,185	▲ 36	▲ 3.1	▲ 1,149
不良債権処理額	▲ 2,847	▲ 829	▲ 41.1	▲ 2,018
個別貸倒引当金繰入額	▲ 2,373	▲ 1,058	▲ 80.5	▲ 1,314
貸出金償却	▲ 280	227	44.8	▲ 508
株式等関係損益	1,782	1,033	137.8	749
貸倒引当金戻入益	9	▲ 1	▲ 14.0	11
償却債権取立益	166	▲ 25	▲ 13.3	191
その他臨時損益	▲ 296	▲ 212	▲ 254.7	▲ 83
経常利益	8,447	▲ 163	▲ 1.9	8,610
特別損益	▲ 205	207	50.3	▲ 412
法人税等	▲ 2,289	▲ 18	▲ 0.8	▲ 2,270
当期純利益	5,952	25	0.4	5,926
信用コスト (+ + +)	▲ 3,307	▲ 676	▲ 25.7	▲ 2,631

(注1) ▲は、利益に対して減少要因となった計数を表す(増減額・率も同様)。

(注2) 増減額は単位未満切り捨て、増減率は単位未満四捨五入(以下同様)。

(注3) 貸出金利息 = 貸付金利息 - 金融機関貸付金利息 + 手形割引料

(注4) その他業務利益: 特定取引(トレーディング業務)利益を含み、国債等債券関係損益を除く。

(注5) 国債等債券関係損益: 国債等債券売却益、同償還益、同売却損(▲)、同償還損(▲)、同償却(▲)

(注6) 株式等関係損益: 株式等売却益、同売却損(▲)、同償却(▲)

(注7) その他臨時損益: 金銭の信託運用損益、退職給付費用(臨時費用処理分)(▲)等

(参考1) 損益(合算ベース)

十八親和銀行(2020年10月合併)および第四北越銀行(2021年1月合併)について、以下の計数を用いて地銀計を算出し、増減額・率を計算。

- ・十八親和銀行: 2019年度は、十八銀行、親和銀行の計数を合算。2020年度は、2020年4～9月の十八銀行、親和銀行、および2020年10月以降の十八親和銀行の計数を合算。
- ・第四北越銀行: 2019年度は、第四銀行、北越銀行の計数を合算。2020年度は、2020年4～12月の第四銀行、北越銀行、および2021年1月以降の第四北越銀行の計数を合算。

(単位: 億円、%)

	2020年度			2019年度
		増減額	増減率	
業務純益	9,697	▲ 64	▲ 0.7	9,761
コア業務純益	10,939	976	9.8	9,962
資金利益	28,650	273	1.0	28,377
役務取引等利益	4,492	164	3.8	4,327
経費	▲ 22,694	245	1.1	▲ 22,939
国債等債券関係損益	▲ 604	▲ 1,218	-	614
経常利益	8,512	▲ 97	▲ 1.1	8,610
当期純利益	5,995	68	1.2	5,926

(注1) ▲は、利益に対して減少要因となった計数を表す(増減額・率も同様)。

(注2) 国債等債券関係損益: 国債等債券売却益、同償還益、同売却損(▲)、同償還損(▲)、同償却(▲)

(参考2) 2022年3月期通期業績予想

(単位: 億円、%)

	2022年3月期 通期業績予想	2021年3月期実績比			
		増減額	増減率	増益	減益
経常利益(59行計)	8,969	678	8.2	32行	27行
当期純利益(60行計)	6,351	422	7.1	37行	23行

(注) 2022年3月期通期業績予想を公表していない銀行および未定の銀行(経常利益2行、当期純利益1行)ならびに2021年5月に合併した三十三銀行を除く。

(参考3) 個別行の決算状況

(単位: 行)

年度		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
経常利益	黒字	63	63	64	64	64	64	64	63	60	61
	うち増益	46	33	55	51	38	4	33	18	17	28
	うち減益	16	29	9	13	26	60	31	44	41	31
	赤字	1	1	0	0	0	0	0	1	4	1
純利益	黒字	63	63	64	64	64	64	64	63	60	61
	うち増益	34	47	53	48	52	12	29	21	17	27
	うち減益	28	15	11	16	12	52	35	41	41	32
	赤字	1	1	0	0	0	0	0	1	4	1

(注) 2011年10月の北九州銀行の開業、2018年5月のきらぼし銀行の合併、2019年4月の関西みらい銀行の合併、2020年度の第四北越銀行・十八親和銀行の合併により、2011～2012年度、2018～2020年度は期間比較(増減益の算定)ができないため、黒字行数と増益行・減益行の合計が一致しない。

(参考 4) 主要利回り (全店分、括弧は国内業務部門)

(単位 : %)

	2020年度				2019年度	
			増減			
貸出金利回 (a)	0.97	(0.96)	▲ 0.08	(▲ 0.05)	1.05	(1.01)
有価証券利回	1.11	(1.01)	▲ 0.12	(▲ 0.06)	1.23	(1.07)
資金運用利回 (b)	0.93	(0.88)	▲ 0.11	(▲ 0.06)	1.04	(0.94)
預金等原価 (c)	0.76	(0.74)	▲ 0.08	(▲ 0.07)	0.84	(0.81)
預金等利回	0.01	(0.00)	▲ 0.02	(▲ 0.01)	0.03	(0.01)
経費率	0.74	(0.74)	▲ 0.06	(▲ 0.06)	0.80	(0.80)
人件費率	0.36	(0.36)	▲ 0.04	(▲ 0.03)	0.40	(0.39)
物件費率	0.32	(0.32)	▲ 0.03	(▲ 0.03)	0.35	(0.35)
資金調達利回 (d)	0.03	(0.01)	▲ 0.06	(0.00)	0.09	(0.01)
資金調達原価 (e)	0.68	(0.67)	▲ 0.13	(▲ 0.08)	0.81	(0.75)
預貸金利鞘 (a) - (c)	0.21	(0.22)	0.00	(0.02)	0.21	(0.20)
資金粗利鞘 (b) - (d)	0.90	(0.87)	▲ 0.05	(▲ 0.06)	0.95	(0.93)
総資金利鞘 (b) - (e)	0.25	(0.21)	0.02	(0.02)	0.23	(0.19)

(注 1) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金 + 債券

(注 2) 比率は、小数点第 3 位以下を切り捨て。

(参考 5) 経費

(単位 : 億円、%)

	2020年度			2019年度
		増減額	増減率	
人件費	11,059	▲ 302	▲ 2.7	11,361
給与・報酬	6,260	▲ 216	▲ 3.3	6,476
賞与	2,167	▲ 73	▲ 3.3	2,240
退職給付費用 (勤務費用等)	261	19	7.9	242
社会保険料等	1,466	▲ 37	▲ 2.5	1,503
臨時雇用費	889	▲ 19	▲ 2.2	909
物件費	9,761	▲ 271	▲ 2.7	10,032
有形固定資産償却	1,064	▲ 35	▲ 3.2	1,099
無形固定資産償却	876	41	5.0	834
土地建物賃借料	694	▲ 20	▲ 2.8	714
機械賃借料	151	▲ 6	▲ 4.1	158
保守管理費	882	▲ 32	▲ 3.6	915
通信交通費	754	▲ 40	▲ 5.1	795
広告宣伝費	282	▲ 17	▲ 5.9	299
預金保険料	860	▲ 15	▲ 1.8	876
事務委託費等	3,300	▲ 37	▲ 1.1	3,338
税金 (消費税、印紙税等)	1,603	58	3.8	1,544
経費計	22,424	▲ 515	▲ 2.2	22,939

2 . 資産・負債

【図表 2】資産（平残）

(単位:億円、%)

	2020年度				2019年度
		増減額	増減率	構成比	
貸出金	2,244,944	88,725	4.1	61.4 (▲ 2.4)	2,156,219
商品有価証券	441	▲ 17	▲ 3.8	0.0 (▲ 0.0)	459
有価証券	654,730	17,927	2.8	17.9 (▲ 0.9)	636,803
国債	138,329	▲ 7,589	▲ 5.2	3.8 (▲ 0.5)	145,919
地方債	148,522	17,836	13.6	4.1 (0.2)	130,686
短期社債	1,458	▲ 655	▲ 31.0	0.0 (▲ 0.0)	2,113
公社公団債	77,893	▲ 3,816	▲ 4.7	2.1 (▲ 0.3)	81,710
金融債	7,785	▲ 2,341	▲ 23.1	0.2 (▲ 0.1)	10,126
事業債	48,259	3,064	6.8	1.3 (▲ 0.0)	45,195
株式	28,951	▲ 1,664	▲ 5.4	0.8 (▲ 0.1)	30,616
外国証券	107,386	7,166	7.2	2.9 (▲ 0.0)	100,219
その他の有価証券	96,141	5,928	6.6	2.6 (▲ 0.0)	90,213
コールローン等	53,802	▲ 2,099	▲ 3.8	1.5 (▲ 0.2)	55,901
預け金(無利息分を除く)	189,409	56,986	43.0	5.2 (1.3)	132,423
運用勘定計	3,170,672	166,534	5.5	86.7 (▲ 2.1)	3,004,137
特定取引資産	2,954	▲ 514	▲ 14.8	0.1 (▲ 0.0)	3,469
繰延税金資産	5,598	148	2.7	0.2 (▲ 0.0)	5,449
貸倒引当金 (▲)	14,819	488	3.4	0.4 (▲ 0.0)	14,331
資産計	3,658,631	274,733	8.1	100.0	3,383,897

(注1) 特定取引勘定設置行は、11行。

(注2) 貸出金 = 貸付金 - 金融機関貸付金 + 割引手形

(注3) コールローン等 = コールローン + 貸付金のうち金融機関貸付金 + 買入手形

(注4) 構成比欄の()内の数字は、前年同期比増減。

(参考6) 貸出金（末残・国内店）

(単位:億円、%)

	2021年			2020年 3月末
	3月末	増減額	増減率	
法人向け	1,345,632	78,874	6.2	1,266,758
うち中小企業向け	984,226	69,725	7.6	914,501
地方公共団体向け	211,241	3,074	1.5	208,167
個人向け	655,553	11,394	1.8	644,158
貸出金合計	2,235,226	94,593	4.4	2,140,633

(注1) 特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）および中央政府向け貸出金を除く。

(注2) 貸出金合計には、法人向け、地方公共団体向けおよび個人向けのほか、海外円借款、国内店名義現地貸を含む。

【図表3】負債（平残）

(単位:億円、%)

	2020年度			2019年度
		増減額	増減率	
預金	2,901,517	174,363	6.4	2,727,154
譲渡性預金	92,526	▲ 14,638	▲ 13.7	107,165
コールマネー等	107,476	11,035	11.4	96,440
借入金	237,508	115,591	94.8	121,917
社債	2,046	▲ 131	▲ 6.0	2,177
調達勘定計	3,454,339	278,008	8.8	3,176,330
特定取引負債	40	26	182.9	14
負債計	3,495,250	273,589	8.5	3,221,660

(注1) コールマネー等 = コールマネー + 借入金のうち金融機関借入金 + 売渡手形

(注2) 借入金は、金融機関借入金を除く。

(参考7) 預金（末残・国内店）

(単位:億円、%)

	2021年			2020年
	3月末	増減額	増減率	3月末
一般法人預金	787,083	118,623	17.7	668,460
要求払預金	617,342	115,650	23.1	501,692
定期性預金	156,858	1,361	0.9	155,497
個人預金	2,076,106	134,021	6.9	1,942,084
要求払預金	1,353,915	144,007	11.9	1,209,907
定期性預金	715,054	▲ 10,323	▲ 1.4	725,378
公金預金	154,616	20,998	15.7	133,618
要求払預金	129,850	23,169	21.7	106,680
定期性預金	23,470	▲ 2,818	▲ 10.7	26,289
預金合計	3,044,626	272,664	9.8	2,771,961
要求払預金	2,119,398	283,766	15.5	1,835,631
定期性預金	900,241	▲ 12,666	▲ 1.4	912,908

(注1) 特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）の預金は含まない。

(注2) 要求払預金 = 普通預金 + 当座預金 + 貯蓄預金 + 通知預金 + 別段預金 + 納税準備預金

定期性預金 = 定期預金 + 据置貯金 + 定期積金

(注3) 各預金者別の計には、要求払預金、定期性預金のほか、外貨預金、非居住者円預金を含む。

(注4) 預金合計には、一般法人預金、個人預金、公金預金のほか、金融機関預金を含む。

(参考8) 純資産（末残）

(単位:億円、%)

	2021年			2020年
	3月末	増減額	増減率	3月末
株主資本合計	160,530	3,350	2.1	157,179
資本金	25,479	▲ 489	▲ 1.9	25,968
資本剰余金	18,843	490	2.7	18,352
利益剰余金	117,808	3,214	2.8	114,594
評価・換算差額等合計	38,813	15,868	69.2	22,945
その他有価証券評価差額金	35,466	14,168	66.5	21,298
純資産計	199,391	19,208	10.7	180,183

3．経営諸比率等

【図表4】自己資本比率

(単位: %)

		2021年 3月末	増減	2020年 3月末
国際統一基準	採用行	10行		10行
	連結	14.79	0.95	13.84
	Tier1	14.24	0.89	13.35
	単体	14.09	0.75	13.34
	Tier1	13.57	0.71	12.86
国内基準	採用行	52行		54行
	連結	9.97	0.21	9.76
	単体	9.61	0.15	9.46

(注1) 2021年3月末は、速報値。

(注2) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

(注3) 国際統一基準行は、群馬銀行、千葉銀行、横浜銀行、八十二銀行、北國銀行、静岡銀行、滋賀銀行、中国銀行、山口銀行、伊予銀行。

(注4) 連結は、連結決算状況表を作成していない銀行(国際統一基準：1行、国内基準：4行)を除く。

(参考9) 経営諸比率

(単位: %)

		2020年度	増減	2019年度
総資産コア業務純益率(ROA)		0.29	0.00	0.29
株主資本コア業務純益率(ROE)		6.82	0.51	6.31
コア業務粗利益経費率(OHR)		67.33	▲ 2.38	69.71

(注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券関係損益

(注2) 総資産コア業務純益率(ROA) = コア業務純益 / (総資産計平残 - 支払承諾見返平残)

(注3) 株主資本コア業務純益率(ROE) = コア業務純益 / 株主資本合計平残

(注4) コア業務粗利益経費率(OHR) = 経費 / コア業務粗利益

(注5) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

(参考10) 職員数・店舗数

		2021年 3月末	増減数	増減率(%)	2020年 3月末
職員数	(人)	119,858	▲ 2,125	▲ 1.7	121,983
店舗数	(店)	7,754	▲ 22	▲ 0.3	7,776

(注1) 職員数は、執行役員(除く取締役兼務者)を含み、臨時雇用、嘱託、出向職員を除く。

(注2) 店舗数は、出張所を含む。

4 . 不良債権額

【図表 5】金融再生法開示債権額

(単位:億円、%)

	2021年			2020年 3月末
	3月末	増減額	増減率	
破産更生債権	6,761	▲ 417	▲ 5.8	7,179
危険債権	25,064	3,496	16.2	21,567
要管理債権	9,627	875	10.0	8,752
合計	41,453 (1.77)	3,954	10.5	37,499 (1.67)

(注1)()内は、総与信額に対する金融再生法開示債権額の比率。

(注2) 信託勘定分を含む。

(注3) 破産更生債権は、これに準ずる債権を含む。

(注4) 総与信額に対する金融再生法開示債権額の比率の1999年度以降の既往ピークは、2002年3月末の7.68%。

(参考11) リスク管理債権額

(単位:億円、%)

	2021年			2020年 3月末
	3月末	増減額	増減率	
破綻先債権額	1,357	▲ 146	▲ 9.7	1,503
延滞債権額	30,178	3,222	12.0	26,955
3か月以上延滞債権額	273	▲ 53	▲ 16.3	326
貸出条件緩和債権額	9,354	928	11.0	8,425
合計	41,164 (1.78)	3,951	10.6	37,212 (1.69)

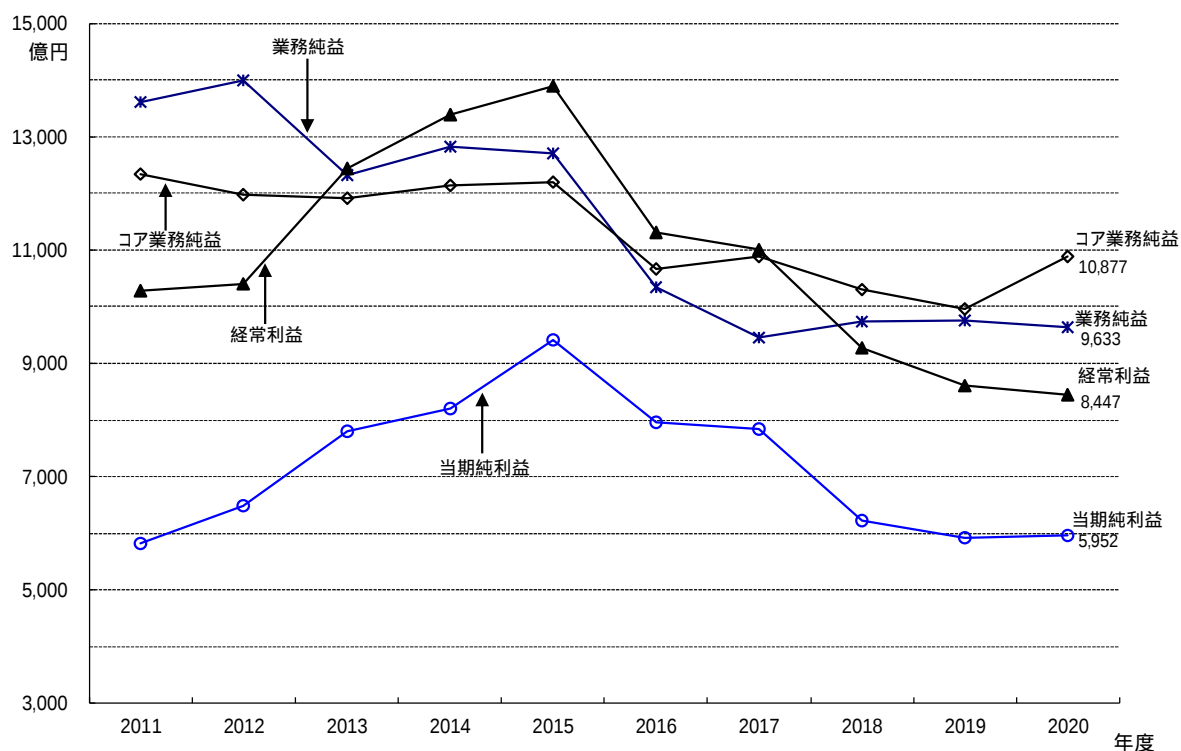
(注1)()内は、貸出金総額に対するリスク管理債権額の比率。

(注2) 信託勘定分を含む。

(注3) 貸出金総額に対するリスク管理債権額の比率の1997年度以降の既往ピークは、2002年3月末および2003年3月末の7.69%。

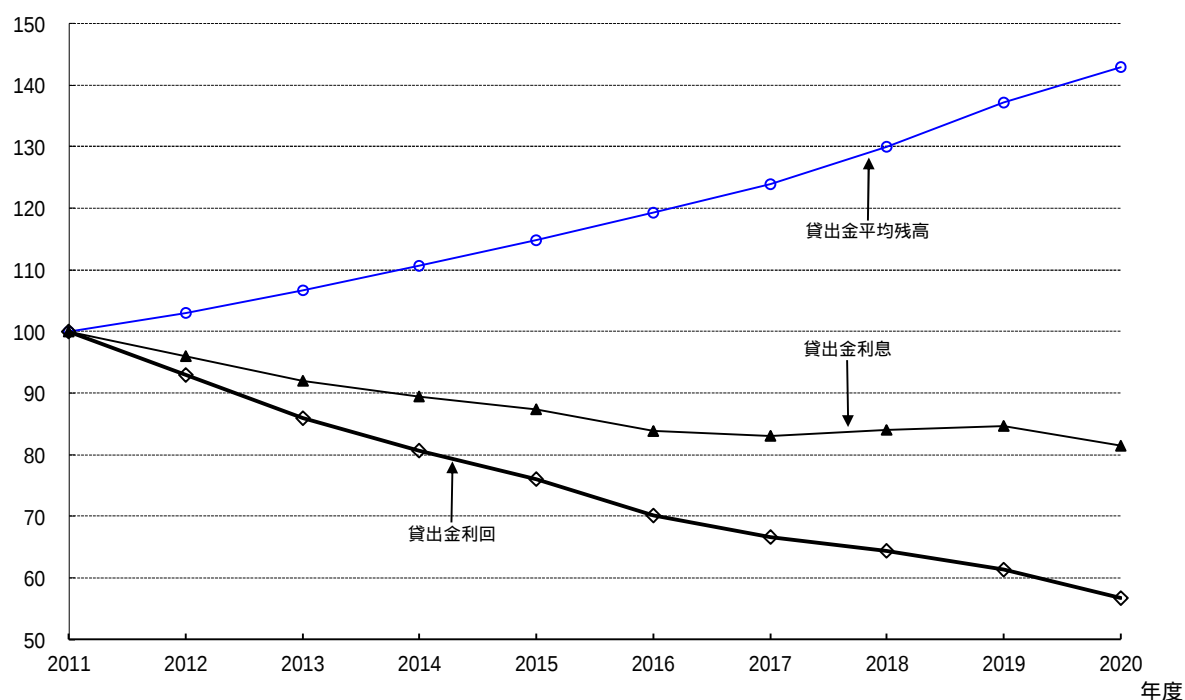
< 付表 > 時系列データ

○ 業務純益、コア業務純益、経常利益、当期純利益



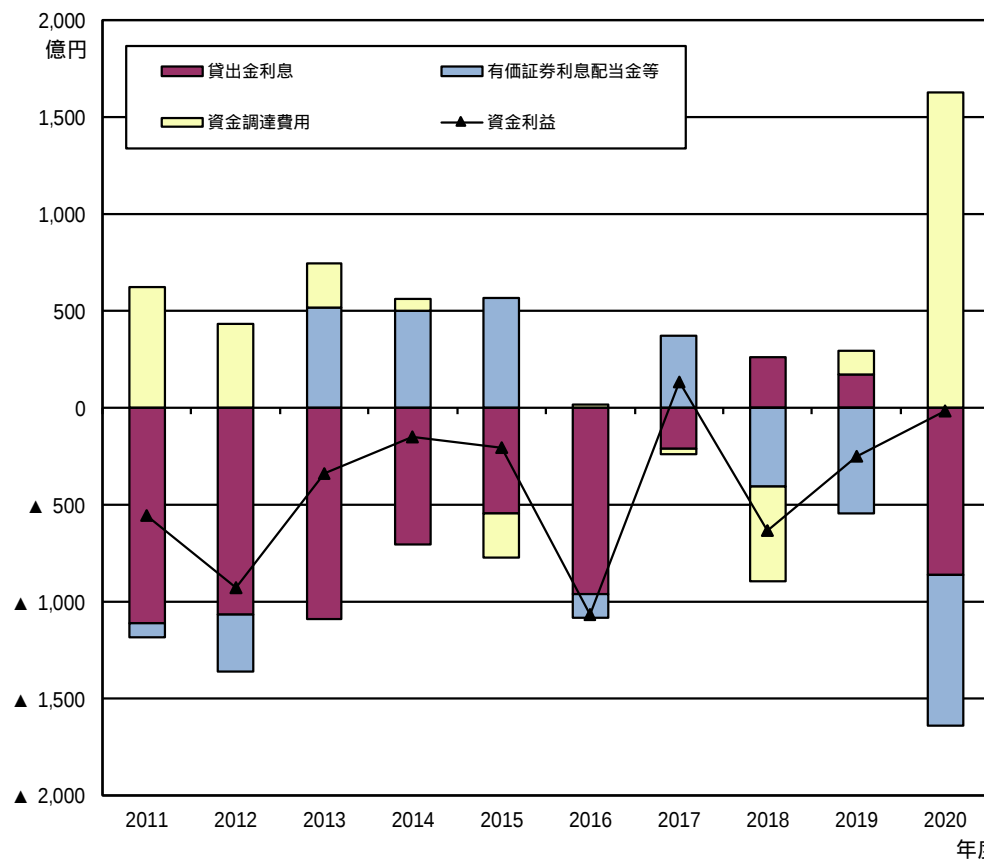
(注) 1985年度以降の既往ピークは、経常利益が1兆3,891億円、当期純利益が9,403億円(ともに2015年度)。

○ 貸出金平均残高、貸出金利息、貸出金利回(2011年度を100として指数化)



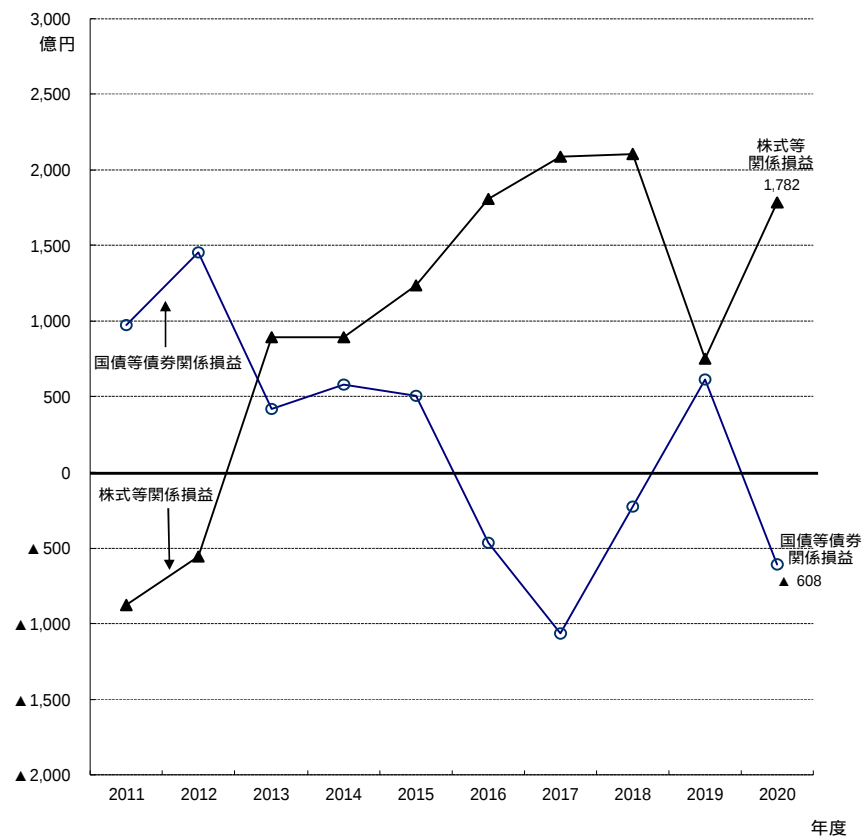
(注) 貸出金 = 貸付金 - 金融機関貸付金 + 割引手形

○ 資金利益の増減に対する貸出金利息等の寄与

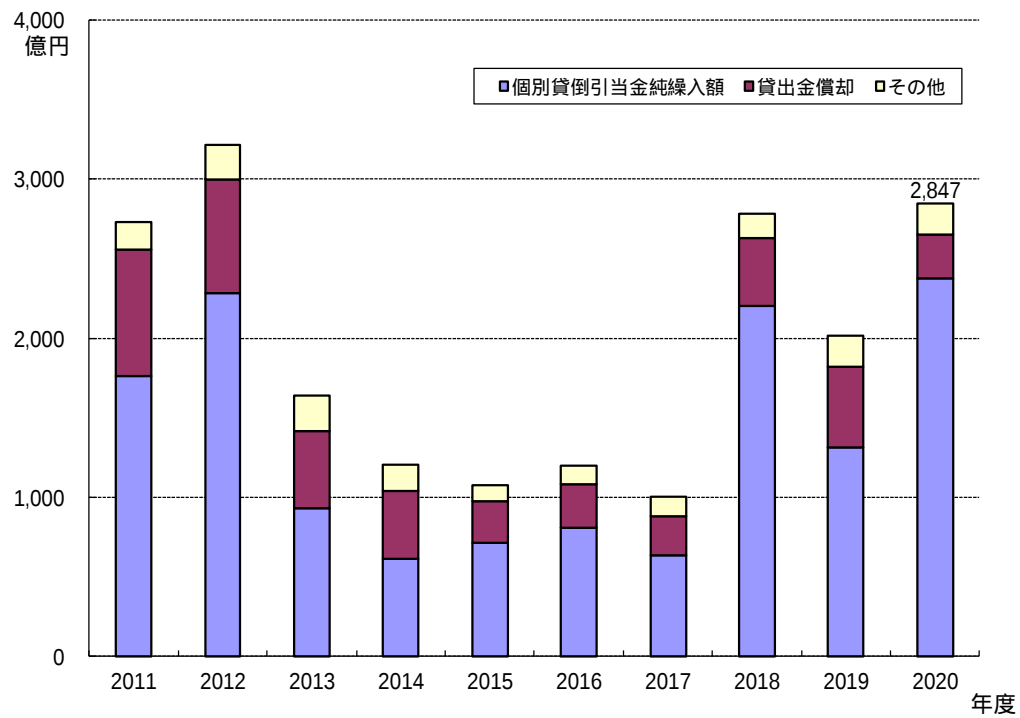


(注) 内訳項目の増減は資金利益の増加に対する寄与を示す(資金調達費用の減少は、資金利益の増益要因として増加表示)。

○ 国債等債券関係損益、株式等関係損益



○不良債権処理額



(注) 不良債権処理額の1989年度以降の既往ピークは、1998年度：1兆9,396億円。

以 上